

坂口 一成
法学研究科・教授

【研究】

- ①主にJFE21世紀財団2017年度アジア歴史研究助成(2018年1月～2019年12月)の成果である「中国における法律扶助条例下の民事法律扶助の展開に関する一考察——当局はなぜ拡充してきたのか？」(3)～(5・完)を阪大法学72巻1・2・5号に公表した。
- ②科研費(JP18K01214、JP21K01099)の成果の一部として「中国の特色ある民事と刑事の関係——なぜそうなるのか？」を豊中地区研究交流会(2022年11月4日)で報告した。
- ③野村財団2020年度社会科学助成を受けて、「中国における司法取引制度の創設背景・過程と運用状況をめぐる比較法的考察」の研究を進めた。

【教育】

- ①法学の基礎(法学部・2単位)を分担・とりまとめ教員
- ②中国法(法学部・4単位)を担当
- ③演習1a・b、法政基礎演習a・b(法学部・2単位)を担当
- ④中国法・中国法特殊講義(法学研究科・2単位)を担当
- ⑤法理論(高等司法研究科・2単位)を分担
- ⑥法の世界(共通教育・2単位)を担当

【管理運営】

- ①安全衛生管理室長を務めた。
- ②研究推進室員としてランチミーティングの準備・司会等をした。
- ③広報室員としてパンフレット作成に携わった。
- ④情報マネジメント室員として活動した。

【社会貢献】

- ・「社会体制と法」研究会運営委員会委員

【特記事項】

大阪大学大学院法学研究科及び法学部並びに大学院高等司法研究科と中国政法大学国際合作与交流処との間における「学術交流に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」、並びに北京師範大学法学院及び刑事法律科学研究院との間における「学術交流に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」の再締結のため、先方と協議した。